



区報さえき 3.1号

P7・P8編集・佐伯区役所区政調整課  
〒731-5195 佐伯区海老園二丁目5番28号  
☎943-9703 ㊟923-5098

# 佐伯区だより

コラボシティ・佐伯区

広島市佐伯区役所

検索

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/saekiku/>

佐伯区の人口 / 140,078人 (815人増)  
佐伯区の世帯数 / 62,207世帯 (852世帯増)  
令和2年1月末現在 (前年同月比)

## 住んで良かったと思えるまちに



## 町内会は 小さな団体、大きな役割



町内会は、同じ地域に住む人たちが集まり、誰もが安心して、住んで良かったと思えるまちとするため、日々活動しています。この身近な人たちの小さな集まりが、地域コミュニティに欠かせない、大きな役割を担っています。区は、まちづくり百人委員会「町内会いきいき部会」の皆さんと共に町内会の活動を応援しています。

☎地域起こし推進課 (☎943-9705、㊟943-9718)

**魅** 力と活力のあるまちづくりを進める「まちづくり百人委員会」の部会の一つ、「町内会いきいき部会」は、区内の各町内会長をはじめ、地域活動に意欲のある人が集まり、月に1回、町内会への加入促進や、地域コミュニティの活性化について協議しています。

町内会は、防災活動や美化・清掃活動など、地域での生活に不可欠な活動を担っています。これにより、住民同士のつながりを深め、「安全・安心な

まちづくり」を支えています。また、地域で実施される「とんど」や「盆踊り」、「秋祭り」などの伝統行事にも積極的に関わっており、地域のにぎわいづくりにも欠くことのできない存在です。

同部会では、地域に必要な町内会をより知ってもらうため、町内会活動の「見える化」に力を入れています。

その取り組みの一つとして、町内会への関心や理解を深めてもらうため、特色のある町内会の取り組み事例を紹介する「町内会いきいき通信」(写真右)

を発行しています。

また、現在、町内会役員などの活動に役立ててもらうため、町内会活動についてまとめた冊子づくりに取り組



区役所などに掲示している町内会いきいき通信

んでいます。同部会長のなかぐらいつとむさん(メイン写真左)は「町内会に加入している人もそうでない人もこの冊子を読んで町内会に加入するメリットを知ってほしい」と語ります。

### ●町内会への加入方法は？

お住まいの地域の町内会の役員(組長、班長、会長)にお申し込みください。役員が分からない場合は、地域起こし推進課までご連絡ください。

### アートフェスタ佐伯区2019

#### 佐伯区の魅力再・彩発見イラスト募集選考結果発表

昨年11月に選考委員会を開催し、大賞1点、準大賞2点が決定しました。皆さんおめでとうございます。受賞作品は、区の事業PRなどに広く活用します。



大賞 やまもとかずし 山本和志 さん(三重県)

#### 【コンセプト】

三重県桑名にはないこの瀬戸内の多島美。五日市港に訪れる客船が楽しみです。



準大賞 かわかみしまこ 河上志麻子 さん

#### 【コンセプト】

佐伯区でPRしたいものを集結?させてみました。



準大賞 むらかみなか 村上中さん

#### 【コンセプト】

“窓から見た佐伯区の魅力再発見”

### 健康とスポーツ⑧

#### 地域のスポーツ活動を紹介! 2



五日市地区の旧観音村は西広島バイパスの開通により観音学区、観音西学区に分かれました。しかし今、両学区はかつての絆を復活させ、地域の活性化を図るため「三世交代交流!文化と健康フェスティバル」を共催しています。昨年11月には第5回目を開催し、とても盛り上がりました。

このフェスティバルで体育協会は、スポーツ推進委員と一緒に「健康」をテーマにスポーツ関連イベントの企画運営をしています。当日は、五

日市観音と五日市観音西小学校の児童約120人によるちびっこミニ運動会やグラウンド・ゴルフ大会、バタックやゲートボール、昔の遊び(竹馬やコマ回しなど)の体験、体力測定コーナーなどを行い、参加者の皆さんには笑顔で楽しんでもらいました。

これからも両学区の体育協会では、皆さんの健康と体力づくり、地域コミュニティづくりの推進に向けて活動していきます。

☎健康長寿課 (☎943-9731、㊟923-1611)

### 佐伯区誕生35周年、湯来町合併15周年を迎えて 佐伯区長 建部賢次



本年3月20日に、旧五日市町が広島市と合併し、佐伯区が誕生して35周年を迎えます。また、4月25日には、旧湯来町が広島市と合併し、佐伯区に編入されて15周年を迎えます。

この間、佐伯区では、多様な都市機能の集積が進むとともに、住宅団地の開発や集合住宅の建設、幹線道路を中心とした道路網の整備などが行われてきました。

近年では特に、五日市地区を中心に大型マンションの建設が相次いだことなどから、佐伯区の人口は14万人を超えるに至っており、広島都市圏西部の拠点にふさわしい、にぎわいのあるまちづくりの取り組みが進んでいます。

また、湯来地区においては、修学旅行生を家庭で受け入れる農山村生活体験民泊や定住促進などの中山間地の活性化に向けた取り組みも始まっています。

そして、「自分たちのまちは自分たちで創る」という思いが広がり、区内の至る所で、豊かな自然や温泉、歴史、文化など、魅力ある地域資源を活用した様々な活動が展開されています。

こうした区民の皆さんの意欲的な取り組みは、佐伯区のさらなる発展の推進力となることは言うまでもありませんが、その一方で、少子化・高齢化の進展とともに、地域コミュニティの活力低下が課題となっています。

このため、佐伯区では、区内の各種団体の代表

者などを委員とする「佐伯区まちづくり懇談会」を昨年2月に設置し、区民の皆さんと区役所がともに、佐伯区の現状と課題を踏まえた今後のまちづくりの方向性を共有しながら、魅力と活力あふれる佐伯区のまちづくりを実現するためのアクションプランの策定を行っています(令和2年6月策定予定)。

今後とも、区民の皆さんの思いを反映したまちづくりに取り組むことにより、住みやすさ・暮らしやすさを実感できるまちの実現を目指してまいりますので、引き続き、ご支援、ご協力をお願いいたします。



記念ロゴマーク